

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	現場実習 2	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	スポーツトレーナー科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	参考図書：日本体育協会専門科目テキスト 1～9				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	内田	実務経験の有無・職種	有・アスレティックトレーナー		
<b>学習目的</b>					
<p>学生中心にスポーツトレーナーの実務を体験する実習です。</p> <p>サッカーコース、テニスコースのサポート、課題解決、グループワークを通しスポーツトレーナー業務の楽しさを知る事が目的です。</p>					
<b>到達目標</b>					
<p>スポーツ現場における安全管理、ストレッチ、身体の触診、救急処置、評価測定、コンディショニングや各種エクササイズやリハビリを学び体験し、仕事の楽しさややりがいを知ることをねらいとしています。</p> <p>この後に続く現場実習3（JSPO-AT規定実習にもなります）の土台づくりとし「できること」を増やしていきます。</p>					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	サッカーコースやテニスコースのサポートを通し現場での対応力を養います。また、グループワークを採り入れ実施します。グループリーダーを中心に実習を展開させ、終了後は実習内容を整理するためにも報告書を作成します。				
注意点	自主性・積極性を大事にしたい。また、実習態度や言動、容姿も厳しく指導する。スポーツトレーナーとしてふさわしくない場合は実習の打ち切りもあり得ます。理由のない遅刻や欠席は認めません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	30%	課題を総合的に評価する		
	小テスト				
	レポート	30%	毎回の報告書の内容を評価する		
	成果発表 (口頭・実技)				
	平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	見学実習	トレーナー業務を知り、理解できる			
2回	CPR/救急処置実習	グループワーク/事前に与えられた状況でのCPRの流れを考え実践する/RICE処置を実践する			
3回	触診1	全身の骨、ランドマークの触診の実施をする/グループワークで復習			
4回	触診2	下肢の靭帯、筋肉の触診の実施をする/グループワークで復習			
5回	触診3	上肢の靭帯、筋肉の筋肉を実施する/グループワークで復習			
6回	パートナーストレッチ1	グループワーク/下肢のパートナーストレッチが理解できる			
7回	パートナーストレッチ2	グループワーク/上肢のパートナーストレッチが理解できる			
8回	セルフストレッチ	グループワーク/全身のセルフストレッチが理解できる			
9回	急性外傷の学習	スポーツ現場で発症しやすい外傷を学ぶ/グループワーク：患部周辺の触診が理解できる			
10回	SOAP実習1（HOPS）	外傷発症後のSOAPを学び理解できる			
11回	SOAP実習2（HOPS）	外傷発症後のSOAPのシュミレーションを実施、流れを理解できる			
12回	エクササイズ体験実習1	選手のトレーニングを学び、実践してみる/体幹、コンディショニングメニューについて理解できる			
13回	エクササイズ体験実習2	グループワーク/体幹トレーニングコンディショニングメニューの指導ができる			
14回	慢性障害の予防1	慢性障害の発生機序の基礎を学ぶ/グループワーク：柔軟性、動作の測定評価が理解できる			
15回	慢性障害の予防2	グループワーク/障害予防のためのメニューの作成、実施ができる			